

学校別児童数及び学級数の今後の推移(鴨島東部地区小学校)

(単位:人、学級)

学 校 名	区 分	令和6年度							令和7年度							令和8年度							令和9年度							令和10年度							令和11年度							令和12年度						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計							
牛島小	通常	11	18	21	20	17	19	106	25	11	18	21	20	17	112	27	25	11	18	21	20	122	19	27	25	11	18	21	121	22	19	27	25	11	18	122	18	22	19	27	25	11	122	14	18	22	19	27	25	125
	支援	3	3	1	4	1	3	15	－	3	3	1	4	1	12	－	－	3	3	1	4	11	－	－	－	3	3	1	7	－	－	－	－	3	3	6	－	－	－	－	－	3	3	－	－	－	－	－	－	
	計	14	21	22	24	18	22	121	25	14	21	22	24	18	124	27	25	14	21	22	24	133	19	27	25	14	21	22	128	22	19	27	25	14	21	128	18	22	19	27	25	14	125	14	18	22	19	27	25	125
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	6	
	学級人数	11.0	18.0	21.0	20.0	17.0	19.0	17.7	25.0	11.0	18.0	21.0	20.0	17.0	18.7	27.0	25.0	11.0	18.0	21.0	20.0	20.3	19.0	27.0	25.0	11.0	18.0	21.0	20.2	22.0	19.0	27.0	25.0	11.0	18.0	20.3	18.0	22.0	19.0	27.0	25.0	11.0	20.3	14.0	18.0	22.0	19.0	27.0	25.0	20.8
森山小	通常	14	9	17	23	14	17	94	22	14	9	17	23	14	99	14	22	14	9	17	23	99	13	14	22	14	9	17	89	9	13	14	22	14	9	81	10	9	13	14	22	14	82	6	10	9	13	14	22	74
	支援	3	1	3	1	2	4	14	－	3	1	3	1	2	10	－	－	3	1	3	1	8	－	－	－	3	1	3	7	－	－	－	－	3	1	4	－	－	－	－	－	3	3	－	－	－	－	－	－	－
	計	17	10	20	24	16	21	108	22	17	10	20	24	16	109	14	22	17	10	20	24	107	13	14	22	17	10	20	96	9	13	14	22	17	10	85	10	9	13	14	22	17	85	6	10	9	13	14	22	74
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	6	
	学級人数	14.0	9.0	17.0	23.0	14.0	17.0	15.7	22.0	14.0	9.0	17.0	23.0	14.0	16.5	14.0	22.0	14.0	9.0	17.0	23.0	16.5	13.0	14.0	22.0	14.0	9.0	17.0	14.8	9.0	13.0	14.0	22.0	14.0	9.0	13.5	10.0	9.0	13.0	14.0	22.0	14.0	13.7	6.0	10.0	9.0	13.0	14.0	22.0	12.3
児童数合計		31	31	42	48	34	43	229	47	31	31	42	48	34	233	41	47	31	31	42	48	240	32	41	47	31	31	42	224	31	32	41	47	31	31	213	28	31	32	41	47	31	210	20	28	31	32	41	47	199

※ 令和6年5月1日現在の実績及び住民基本台帳に記載されている0歳～5歳児の人数を校区毎に当てはめて推計した。 転入転出は考慮していない。

※ 上浦地区の児童数は、すべて牛島小学校にカウントしている。

学校別生徒数及び学級数の今後の推移(鴨島東部地区中学校)

学校名		区分	令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度				令和10年度				令和11年度				令和12年度			
		学年	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
鴨島東中学校	進学率考慮	通常学級生徒数	37	28	41	106	28	37	28	93	27	28	37	92	31	27	28	86	33	31	27	91	22	33	31	86	19	22	33	74
		支援学級生徒数	6	4	4	14	7	6	4	17	3	7	6	16	5	3	7	15	4	5	3	12	4	4	5	13	6	4	4	14
		通常学級数	2	1	2	5	1	2	1	4	1	1	2	4	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
		1学級当たりの生徒数	18.5	28.0	20.5	21.2	28.0	18.5	28.0	23.3	27.0	28.0	18.5	23.0	31.0	27.0	28.0	28.7	33.0	31.0	27.0	30.3	22.0	33.0	31.0	28.7	19.0	22.0	33.0	24.7
	進学率100%	通常学級生徒数	－	－	－	－	37	－	－	－	35	37	－	－	41	35	37	113	43	41	35	119	29	43	41	113	25	29	43	97
		支援学級生徒数	－	－	－	－	7	－	－	－	3	7	－	－	5	3	7	15	4	5	3	12	4	4	5	13	6	4	4	14
		通常学級数	－	－	－	－	2	－	－	－	1	2	－	－	2	1	2	5	2	2	1	5	1	2	2	5	1	1	2	4
		1学級当たりの生徒数	－	－	－	－	18.5	－	－	－	35.0	18.5	－	－	20.5	35.0	18.5	22.6	21.5	20.5	35.0	23.8	29.0	21.5	20.5	22.6	25.0	29.0	21.5	24.3
	進学率考慮	通常学級生徒数	37	19	22	78	32	37	19	88	25	32	37	94	25	25	32	82	22	25	25	72	16	22	25	63	－	－	－	0
		支援学級生徒数	－	6	4	10	－	－	6	6	－	－	－	0	－	－	－	0	－	－	－	0	－	－	－	0	－	－	－	0
		通常学級数	2	1	1	4	1	2	1	4	1	1	2	4	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
		1学級当たりの生徒数	18.5	19.0	22.0	19.5	32.0	18.5	19.0	22.0	25.0	32.0	18.5	23.5	25.0	25.0	32.0	27.3	22.0	25.0	25.0	24.0	16.0	22.0	25.0	21.0	16.0	22.0	25.0	21.0
	進学率100%	通常学級生徒数	47	25	29	101	41	47	25	113	32	41	47	120	31	32	41	104	28	31	32	91	20	28	31	79	20	28	31	79
		支援学級生徒数	－	6	4	10	－	－	6	6	－	－	－	0	－	－	－	0	－	－	－	0	－	－	－	0	－	－	－	0
		通常学級数	2	1	1	4	2	2	1	5	1	2	2	5	1	1	2	4	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
		1学級当たりの生徒数	23.5	25.0	29.0	25.3	20.5	23.5	25.0	22.6	32.0	20.5	23.5	24.0	31.0	32.0	20.5	26.0	28.0	31.0	32.0	30.3	20.0	28.0	31.0	26.3	20.0	28.0	31.0	26.3

※ 生徒数(進学率100%)の予測値は、令和6年5月1日現在の実績及び住民基本台帳に記載されている0歳～5歳児の人数を基に推計した。転入転出は考慮していない。

※ 進学率考慮の生徒数は過去5年間の地元中学校への進学率平均値を基に算出している

地域説明会での質疑応答及び自由記述式アンケートにおける意見

地域説明会について

■開催日時及び参加者数

- ・牛島小学校 令和5年7月23日（日） 参加保護者数：32名
- ・森山小学校 7月30日（日） 参加保護者数：30名
- ・鴨島東中学校 7月29日（土） 参加保護者数：9名
- ・吉野川市役所 10月1日（日） 参加保護者数：28名

※吉野川市役所開催分は、鴨島東部地区に在住の未就学児の保護者が対象

■説明事項

- ・吉野川市学校再編計画（素案）の概要について
- ・学校別生徒数及び通常学級数の今後の推移（鴨島地区中学校）について

※上記項目に加えて、未就学児の保護者対象の説明会では次の項目を追加で説明

- ・学校別生徒数及び通常学級数の今後の推移（鴨島東部地区小学校）について

■参加者からの主な意見（抜粋）

会の中での発言、自由記述式アンケートで多かった上位3項目

① 通学に関すること

例) 通学支援、通学路の安全対策など

② 市教委の方針に関すること

例) 「教育委員会として鴨島東中学校を存続させるのか、統合再編するのか、どのように考えているか」

「子どもたちに今後どうなるのかを明確にしてあげてほしい」など

③ 部活動に関すること

例) 「東中では選択肢が少ないので、複数の中から選べるようにして欲しい」

「部活動の人数が揃わず子どもたちがかわいそう」など

■地域説明会での質疑応答

【牛島小学校】

今後中学校 1 クラスになる見込みでしょうか。保護者が声を上げれば、中学校の統合の話は進むのでしょうか。今から声を上げて、最短何年後に統合できますか。

進学率等に多少の増減はあるものの通常学級は今年度から 1 学年、令和 7 年度で 2 学年、令和 9 年度ですべての学年が 1 クラスになる見込みです。

「保護者が声を上げれば、中学校の統合の話は進むのか」というご質問についてですが、学校再編計画（素案）では再編対象校の要件として、「単学級が見込まれる場合」としております。それに加え、「保護者や地域住民の理解と協力が得られること」が重要であると考えております。

最短何年後に統合できるか。

学校再編スケジュールとしては、今後保護者、地域への説明会、また学校現場の準備、現状では教室数が不足すると思われるため増築等による期間も考慮しますと、最短で令和 8 年 4 月と今のところは考えております。

鴨島第一中学校との統合は、どこまで進んでいますか。まだ決まっていないのであれば、どのような条件で統合へ進むのか知りたい。部活動の種類が減っていますが、現鴨島東中学校としてどうしていきたいかの展望を聞きたい。

平成 26 年に吉野川市学校再編計画（素案）を公表しておりますが、その時は全体的な合意が得られなかったことから、吉野川市学校再編計画策定には至らず、再編は進んでいないという状況でございます。

次に、「統合への条件」ですが、全体的な合意が得られ、統合する場合は準備ができ次第、学校再編準備委員会を立ち上げ、統合へ向けて内容を精査する予定としております。

部活動の今後について鴨島東中学校としてどうしていきたいか。

鴨島東中学校学校長の裁量によるところではございますが、部活動につきましては近い将来地域移行を進めていくという方針が国から示されております。

内容としましては、まず休日の運動部活動から地域移行をしていくことを基本とし、目標時期としては令和7年度末とされています。

本市における部活動地域移行に向けたスケジュールについてですが、令和5年度から令和6年度を部活動地域移行準備期間と位置づけ、1年目である令和5年度については、学校関係者やスポーツ協会、また教育委員会事務局等で構成されます「吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース」を立ち上げ、本市における部活動の地域移行の在り方等について議論を開始しております。

今後も本市の実態にあった、持続可能な部活動の形について、子ども、保護者や教員の声にも耳を傾けながら計画的に議論を重ね、タスクフォースからの提言としてまとめる予定となっております。

市教育委員会といたしましては、その提言を踏まえ、市部活動地域移行計画の策定を行った上で地域移行を進めていく予定としております。

中学校の再編成が早くて令和8年からということだったので、今だったら小学校とも事情があれば、市が指定した小学校から別の小学校に編入することができたのですが、中学校の場合は、令和8年というと再来年なので、今年度から指定校変更ができなくなるという認識でよろしいでしょうか。

鴨島第一中学校が指定校だったけど、事情があって東中学校に指定校変更したくても、できないということでしょうか。

特にそういうことはございません。東中学校が開校しているうちは、一中から東中学校へ通いたいという場合は指定校変更可能でございます。

令和８年度の入学生も指定校変更の手続きができるということでしょうか。

現在、再編とかは全然決まっていません。平成２６年度に素案を公表した時点では、皆さんの同意が得られなかったので今再編が進んでいない状態です。説明会を順次させていただいて、皆さんが再編を進めるべきだというような声が大きくなった場合には、最短で令和８年度に統合ができるかなという感じです。

令和８年が最短であったら、今の４年生で森山小学校や牛島小学校の元々の方の小学校を指定されている子はそのまま東中学校へ行って、その上で再編を進める話が続くというイメージでいいんですか。

上浦小学校って、もう編入とか入学の受け入れができないってことになったじゃないですか。話が進んでいる中で、その年で受け入れできませんということにはならないということでもいいんですか。

上浦小学校の場合は、休校になりましたので今学校がないという状況です。

なので、他の学校に入学になるんですが、今回は再編も何も進んでおらず、学校自体がございますので、通常どおりの手続きをとっていただければと思います。

再編は最短で令和８年だけど、まだ決まっていないから、今の時点では指定校変更の手続きができるということでしょうか。

そのとおりです。

令和８年までに再編の最短年数が変わるかもしれないということでしょうか？

そうです。最短で令和８年ということで、今後説明会等で皆さんのご意見をいただきながらどう進めていくかにもよります。まだ今回始まったばかりということもありまして、どういう風に推移していくかということについては未定です。

クラブ活動の地域移行というのはこの近年の話だと思うんですけど、もし部活動が理由で東中学校でなくて、石井町とか一中に行っていた子たちが、部活が関係ないんだったら東中学校に行きますという傾向になった場合、それでも再編が必要な状況なのかどうか。

部活の関係で統合しなければいけないかという決してそうではないと思います。今、市としてはタスクフォースを立ち上げて、今後どうしていくかという議論を進めようとしているところです。

今、国の方で示されているのは、まず休日の運動部活動を地域移行しなさいということです。だから、平日は学校部活動ということになるので、部活動に関しては今すぐどうこうということは決められません。

部活を中心に考えられていると思うんですが、それだけではなく、例えば、教育環境、単学級になり学校の先生の数も減ってきたら、専門教科の先生が配置されなかったり、そういった課題もあろうかと思います。

中学校同士の統合を前提でお話されていると思うんですけど、県内でも小中学校の一体型というか併設みたいな形で、佐那河内や木屋平とかのように地域の小中学校を併設にすることで、先生の数だったり、効率化しているという例もお聞きしたんですが、そういう小中学校で子どもを集めるという考え方も考慮した上で、やっぱり中学校の統合なのか。

小中一貫のことですが、中一ギャップということもなくす意味では小学生にとって非常にメリットはあると思いますが、中学校においては単学級ということが回避されないのであれば、教育環境の観点から課題もあると考えております。

そこで、今後他市の取り組みも調査した上で、より良い子どもの環境づくりを考えていきたいと思っております。

今回統合するにあたって、どういうところが良いところなのか、どういうところが悪いところなのかを説明していただいた方が、統合するにあたって、僕らもやった方がいいのかどうなのかということを考えられるので、そういったことを教えていただければと思います。

統合になることのメリットデメリットですが、メリットは統合すると人数が多くなるので人間関係が活性化する、集団活動の充実により多様な考えにも触れられる、部活動の選択肢が増える、生徒が多い方が教員も配置されますので、教科に応じた先生が増える、他の地域の伝統等を知ることができたり交流活動できることが増える等のメリットがあると考えています。

デメリットについては、人数が多ければ授業中に意見や発表がする時間が少なくなる、校区が広がることにより通学時間が長くなる、また災害時や警報時、何かあった場合子どもの引き渡しに要する時間が長くなる、もし統合することになって増築等が必要になったときに工事により子どもの教育活動に不便をかける可能性がある等のデメリットがあるかと思っております。

通学時間が長くなった場合、何か措置とかあるんですか。遠くまで自転車を漕いでいくということになりますか。

統合する場合、例えばスクールバスとか、吉野川市でも高越小学校の区域であれば、出しているところも現在ございます。

文部科学省の考え方というものがあまして、小学校は4 km以内、中学校は6 km以内が妥当であると示されております。

吉野川市学校再編計画（素案）では、中学校の通学方法は、原則として徒歩または自転車ということとし、その通学距離は概ね5 km以内と示されておまして、これを超える場合は通学支援を検討することということが示されております。

机上ではありますが、上浦・牛島・森山地区も鴨島第一中学校を中心とした5 km以内であることから、現在は特に支援を想定はしておりませんが、全体的な合意が得られ、再編する場合については準備委員会等で支援の可否を検討することは可能だと考えております。

最短で令和8年からということだったんですけど、「何をもって同意としているのか」、小学校のこともこの10年色々あったと思うんですけど、結局どうなっていたかが、当時うちの子は小学生ではなく保育所に行っていたので、それで周りの地域の皆さんの流れで牛島に来たんですけど。何をもって同意とするのかというのが不明確だな、私たちには分からないなというところがありましたので、それを教えていただきたい。

「保護者や地域の理解が得られる判断基準」という話ですが、今のところ、具体的な判断基準というのは持っておりません。

ただ、どのような状態になったらご理解ご協力が得られたと判断するのは難しいので、地元こういった形で出向いて説明させていただく中でまだご理解をいただけないのかご理解いただけたのかという判断をする時期がくると考えておりますので、こういった会の中で色んな意見を吸い上げるという形で、その中で判断とか基準を絞っていくという形になると考えております。

説明会の参加者の方の多数決やそういうので決めるものではないと考えております。皆さんからご意見をお聞きするとともに会場においででない方もおられるので、色んな意見の聴取方法というのも今後検討していく、色んなご意見をいただけるように、説明会の他にも考えていかなければいけないと考えております。

通学距離の話があったかと思うんですけど、もし同意が得られて話が進めば検討できますという話だったと思うんですが。正直私としては反対というかなんかと思っている理由は、完全に通学距離なんです。

うちは上浦なんですけど、上浦から一中までの距離を自転車で毎日行って帰るのはしんどいなという気持ちがあって。自分も中学生の時にこの辺にいたので、じゃあ一中までの距離を毎日行き来できたかと思うと、それだけでしんどかったんじゃないかなというのがどうしてもあるので、再編してくださいと言えないところがあると思います。そうなった時に、同意の前に、例えばこういう手段として通学の支援ができますという話があれば、もう少し再編してもいいのではと思えるんですけど、その辺とかは難しいんでしょうか。

色々な意見があると思うので、その辺を聴取させていただいて、何が一番妥当性があるのかということを考えていきたいということで、特にこうですと示すような方針は今持っていないのですが、そういうご意見を大事にして生かしていきたいということでご理解いただけたらと思っております。

鴨島第一中学校って私たちの時からあるんですけど、阪神大震災とかその前からあるので、建物自体古いと思うんですが、建て直しとか建て直しを兼ねてもう少し東寄りの場所に校舎を建てることとかも考えて欲しいってなったら、考えていただけるんですか。

もし、動かさないってなったら、交通面なんですけど、192号線から阿波中央橋って朝の渋滞で結構危なくていつも中学生が自転車で渡れず、先生が出てきてくれても渡れないという状況をよく見かけるんですけど、それも編成ってなった場合は東から来る子が増えるので、安全に通学できるように交通の対策は立てていただけるんですか。

鴨島第一中学校の改築や増築については、先ほど令和8年度と申し上げましたが、統合年度にもよるんですが、その際足りない教室等が出た場合は増築も考えられるんですが、実際空いてる教室もあると思いますので、その利活用の仕方等総合的に含めて増築するのかということ併せて考えていかなければならないと考えております。

あと交通安全のご質問ですが、今回先に上浦小学校が休校になったという時も、毎年の通学路点検であるとか小松島でも大きな事故があったと思うんですが、その際から各学校危険箇所や通学路点検ということも行っておりますので、統合になればそういうところも加味しながら検討していくようにしていかなければいけないと思っております。

ですので、例えばカーブミラーが見にくいとか通学路に適していない等、国や県、市町村含めて考えていかなければいけないと考えております。

また、今の中よりも東の方に新築というお話がありましたが、そこまでの広い敷地がございませんので現実的ではないと思うところが正直なところ。それと、吉野川市にそこまでの財政的な体力がないということも正直なところ。また、おっしゃっていただいたように、その道は大変危ないので、生徒が増えてその道よりも東から来る生徒が増えるということは、やっぱり何らかの対策対応をしなければ危ないと思います。今は、校長先生が立っていただいたり、元校長先生が立っていただいたり対応はしているところではございます。

【森山小学校】

いつ東中学校と一中が統合する計画なんですか。

保護者の皆様の合意が得られたらという前提にはなりますが、最短で令和8年4月くらいと考えております。

もし、一中の方に統合となった場合は、かなり距離的に遠くなる子もいると思うんですが、そこに対しての支援とかはありますか。

文部科学省の考え方ですが、通学距離について、小学校は4 km以内、中学校は6 km以内が妥当であると示されております。吉野川市学校再編計画（素案）では、中学校の通学方法は、原則として徒歩または自転車とし、その通学距離は概ね5 km以内として、これを超える場合は通学支援を検討することが示されております。

机上ではありますが、上浦・牛島・森山地区も鴨島第一中学校を中心とした5 km圏内であることから、現在は特に支援を想定はしておりません。全体的な合意が得られ、再編ということに舵を取った場合は準備委員会等を立ち上げて、その中で保護者の皆さんのご意見を伺いながら、可否や方法を検討したいと考えております。

最短で令和8年に統合するということで、新入生はいつまでとる予定になるのでしょうか。令和8年から新入生が入らないのか、それより前から新入生が入らないようになるのか教えて欲しいです。

まだ再編に舵を取るということを決めたわけではありません。実際1学年に1学級となる現状を皆様にお示しをさせていただいて、その中で再編することのメリットやデメリットがあると思います。そういったことをご説明させていただいた上で、皆さんからの合意が得られれば、再編に向けて動くということになりますので、その最短がその時期ということです。いつからというのは正式には決まっておりませんので、その点をご理解いただければと思います。

仮に、令和8年度から統合ということで決まった場合は、令和8年度の東中学校の新1年生はいないということになります。2年生3年生は在籍してまして、令和8年度から鴨島第一中学校へ通学することになります。合意が得られた場合、そういったスケジュール感になります。

合意というのはどういう形で取って、どの辺りの方までを範囲としてとるんでしょうか。

どれくらい得られたらという判断基準は、特に今のところ持ってはいないんですが、その中でどういう状態になったらご理解ご協力がいただけたのかという判断は実際のところ難しいと思います。こういう形で地域に出向いて、説明をさせていただく中で、ご理解いただけたと判断する時期が来ると考えております。

また、基準という点で申し上げますと、参加者の方の多数決で決めるようなものではないと考えております。ご意見を色々聞かせていただく中で、色んな考え方や更なる意見を聴取させていただいて最終的に決断する形になっていくと思っています。今後このような説明会以外にも、例えばアンケート等色んな聴取方法があると思いますのでその辺も検討させていただいて最終決断ということになると考えております。

高越小学校が再編された経緯というか、美郷地区の方が山川まで通学するっていうのは、この中学校の再編よりハードルがもっと高かったと思うんですけど、その時のその合意を得た方法を参考に教えていただけますか。

その当時は、市内全体で再編計画の前段で策定委員会があって、そこでアンケートはとっているのですが、高越小学校に限ってのアンケートというのは特にとっておりません。ただ、地域説明会等に出向いていく中で再編しようという声が大きかったというようなことだと思います。

最短令和8年4月統合というところで、そうなった際に小学校はどうなるんでしょうか。小学校の統合も一緒に進んでいくんでしょうか。

小学校については、複式学級が見込まれるときということで、牛島小学校も森山小学校も当分の間は複式になる可能性がないので、小学校の再編が同時に進むということはございません。急激に子どもの数が減って、複式学級になるという事態が見込まれる場合にそういうことに進んでいくということがございます。

報道等で吉野川市で部活動を地域に移管していくような話も最近出ていると思うんですが、今後の部活動はどういった風になっていくのでしょうか。

国及び県の方から、部活動の地域移行ということが言われております。これは、休日に関しての地域移行でございますので、平日は学校において今までのように部活するというのが原則になるというような考え方です。

吉野川市においても、「吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース」を立ち上げて、有識者で吉野川市で持続可能な部活動のあり方を検討していただいております。

中学校が再編して東中学校が空き校舎となり、小学校はまだ統合の予定がないとなったとき、中学校校舎の利活用はどのように考えられていますか。

空き校舎となった場合の中学校の利活用については、地域の方からのご意見を伺いながら検討していく形になると思います。今の段階では何も決まっていないというのが実情でございます。

統合したらこういうメリットがある、デメリットは距離の問題であるんだけど、それを上回るメリットがあるから統合するというような、メリットの話を聞かせて欲しいです。

統合のメリットは、人間関係が活性化するというのが一番かと思います。集団活動の充実により多様な考えにも触れられる、部活動の選択肢が増える、教科に応じた教員の配置等のメリットがあると考えております。

現在、東中学校には行かず、一中の方に校区外の手続きをされて行っているのを聞くんですけど、それは所定の理由なり手続きがあると思うんですが、その辺どのような形で一中に行っているのかについて聞かせていただきたい。

指定校変更の手続きをしていただくようになります。例えば中学校の場合ですと、希望する部活動のある学校へ行きたい、学校終わって帰ったときに家に誰もいないので祖父母がいる校区の学校へ行きたい、人間関係等で地元の学校に通えない等の理由がある場合、指定校変更の手続きを経て、学校を変更している状態です。

【鴨島東中学校】

人数がいなくなれば上浦小学校みたいに休校になってしまうというのが現状だと思います。今の状況が続けば、東中学校も減って行って、自然消滅というような休校せざるを得ない状況が生まれると思います。

そういうときに、教育委員会としてはどちらの方向に進めていくんですか。最後まで、人数が少なくなっても東中学校として続けていく形をとるのか。そうではなく、保護者とかの意見を尊重して、学校再編の方に向かうのか。どういうお考えなのでしょう。

単学級が、ひとつの再編計画の要件になっているのですが、それと保護者の合意を得るところが一番ネックになっているところです。

先週牛島小学校で説明会をさせていただいて、今日が東中学校、明日が森山小学校なんですが、そこで色々なご意見をいただいた中でどうするかということを決めていかなければなりません。

差し迫っている状況ではあるという認識はしておりますので、そういう中で親御さんの不安であるとか色んな方のご意見をいただいた中で、判断をしていく考えです。

牛島小学校の来年の1年生はもっといたんだけど、希望のアンケートをとって48人から36人に減ったということでしょうか。

鴨島東地区にお住まいで、県立川島中学校とか違う学校に行かれた方の割合を算出しました。その割合について5年間の平均を算出し、その率を乗じて鴨島東中学校に入学する方の人数を出しています。

児童生徒数の推移は推測ということですか。

そうです。推測です。地元校への進学率を乗じて出した人数で、単学級になるのか2学級になるのかを出してみようということで参考の人数です。

実際には、これが多くなったり少なくなったりと増減はもちろんあると思います。支援学級への進級によっても人数が変わってくると思いますので、推測という形で捉えていただければと思います。

小学校の場合だと、森山、上浦、牛島はどこに行ってもいいというか、希望を出せば住所変更をしなくても動いていると思うんですけど、中学校の場合は部活動とかそういうことがないと動けないんですか。

指定校変更ですが、こういった理由かということを書いて申請していただくようになっています。例えば、学校終わって帰ったときに、両親共働きで家にいないけど、隣の小学校区におじいちゃんおばあちゃんがいるのでそこに行くということが一番多いです。

おっしゃられたように、中学校であれば一中にしたい部活があるから行くということを書いて申請していただいて承認ということになります。

単学級になる可能性があるからという理由での指定校変更は今のところありますか？

ないです。あと、友人関係で指定校区ではなく違う学校に行きたいというお子さんはもちろんいらっしゃいます。

単学級になるからという理由で指定校変更できるということを、今後取り入れる予定はありませんか。

市内でも、指定校変更というのは今は保護者の願いより子どもの願いを優先している現状がございます。

単学級になるという理由での指定校変更についても、保護者の方が責任を持って、遠い学校だけれど送迎を行うということが重要になってきます。トータル的に見てこれだったら子どもの安全が確保されるということであれば、許可している状況でございます。

学校に部活動を置くだとか学校の魅力を上げるみたいなことは一切しないで、再編の方に進めているように感じてしまう。それに対して学校の魅力を上げてどんどん人をこっちに引っ張ってしまえばある程度再編の必要もなくなると思うんですが、そういう案というのは、今のところないのでしょうか。

現在も、前任の校長についても学校の魅力を上げる必要があるということを学校経営の中ですごく大切にされて取り組んでくれています。委員会の方でも支援します。ですから基本的には、進学率100%を目指して学校経営に取り組んでいただいているところです。

部活動の話も出てたんですけど、部活動は今後は地域移行という話も聞くんですけど、それも踏まえるとどうなるのでしょうか。

部活動については、国の方針として地域への移行が進められています。

同じく吉野川市も「吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース」を立ち上げまして、地域移行を国の基準や県の方針を見ながら、それに向かって一緒に並行してやっていこうということでは動いております。

しかし、まだ明確な内容は煮詰まってはいたのですが、吉野川市もそういう方向で進んでおります。

ただ、今のところ国の方針は、地域移行というのは休日だけです。平日の部活は学校で、土日については地域にということが前提になっております。

試合への参加ということになると、やはり学校単位でということになりますか。クラブチームでの参加は？

可能です。

【未就学児】

鴨島東中学校の場所で小学校統合の話があったと思うのですが、統合しても1クラスとなる状況の中、教育委員会として小学校を統合する考えでいるのか、それともこのままの状況を継続させるのか、どのように考えているのかを聞きたい。

現状では、当面は複式学級は回避できると見込んでおりますので、まだ再編統合をどうするかまでは皆様のご意見を聞きながらということになりますが、学校再編計画（素案）の中では、複式学級が見込まれる場合は、鴨島東中学校のところに再編統合すると示されているところです。

小学校が再編統合となってきた際には、東中学校を建て替えて小学校にするのか、どのように運用していくのでしょうか。

まだ先ですので、そこまでの予定はないのですが、基本的には改修が現実的かなというところがございます。ただし、再編しなければならない、再編した方が良くと住民の方や教育委員会の判断が出た後に考えていくことになろうかと思います。

学級数に応じて教職員の数は決まっています、学級数が減ってきたら先生の数も減ってくるとありますが、小学校はどういう基準になっているのか知りたいです。

教職員の定数についてですが、通常学級と特別支援学級を合算した形での定数になります。森山小学校は、今年度の通常学級数が6です。特別支援学級数が2で、足して8学級です。8学級の場合、小学校の教員定数は10名です。担任8名、校長1名、教頭1名です。この定数には、事務の先生や技能員、養護教諭は含まれていません。9学級になると、2名増えて12名。10学級になると13名になります。7学級になると9名、6学級になると8名になります。

再編するとしてどこの建物も古そうなイメージがあるんですが、小学１年生と中学生は体格差もあるので手洗い場とかトイレ等の改修は必要になるかと思いますが、建物そのものはこの先何十年か使えるものかどうかもお聞きしたいです。

校舎についてですが、国の考え方としましては、厳しい財政状況の下で効率的・効果的に老朽化対策を進めていくためには、従来のように立て替えるのではなく、コストを抑えながら同等の教育環境を確保することができるよう、廃棄物も少ない長寿命化改修をすることへの転換が求められています。このことによって、従来であれば４０～５０年で立て替えていたものを８０年くらい使えるようにしていきたいというような考えで進んでおります。

本市におきましても、老朽化した学校が多くなってきておりますが、年次的に長寿命化改修をしていかなければいけないと考えております。

■自由記述式アンケートにおける意見

【牛島小学校】

- ① すべての方に同意してもらうことが難しいのだと、説明会に参加して感じました。ただ、通うのは子どもなので、色んな人とコミュニケーションを取ることは大事だと思っています。

小学校から、１クラスですずっと生活していて、クラス替えも経験していないのは少し淋しいと思うところがあるので、部活動の問題もあるため再編は進めていただきたいと思っています。

- ② 統合については、大きな事案です。

まずは、通学支援等の明確な内容を示して保護者の考える材料を準備して進めてください。

- ③ 説明会を開いていただき、ありがとうございました。

一中に行くようになるなら、絶対にバスを用意して欲しいと思います。

今、上の子は東中の１年生なので、単学級のメリット・デメリットを色々感じているので、いくつかクラスがある方が、子ども達にとって良いことがあるのはとても分かります。

ただ、部活動して１８時台に自転車であの距離を通うのは、最近是不審者も多いのでとても心配です。数年前とは暑さも違うし、物騒な事件も多いので、ぜひ

バスのご検討よろしく願いいたします。

それと、年度末までに次の学年の状況（人数など）を教えて欲しいです。

- ④ 娘は6年生なので、最短の計画が実行されると、東中学校最後の学年となります。後輩がいなのは、寂しくて嫌だと言っています。でも、東中学校に通いたいと言っています。先を見込んで、一中に入学すると言っている子もいるそうです。

今回の説明会によって、さらに入学先がばらつくのではないかと心配しています。各家庭、考え方はあると思いますが、受験を希望される子は仕方ないですが、上浦・牛島・森山地区の子は東中学校に進学するということが当たり前であって欲しいです。

- ⑤ 専攻科目の先生が、配置できる状況をキープするには、中学校で何クラス必要でしょうか？専攻科目の先生がいなくなる時は、保護者に前年等に知らせていただけるのでしょうか？

- ⑥ 上の子が、東中に通っているので、愛着もある。2クラスの状態が現状のまま維持できるのであれば、学校が存続して欲しいが、1クラスが続き、今の良さが失われるのであれば、統合していくのも仕方ないと思う。

現状での説明となるので、返答も確定したものにならないのも理解できるが、より統合した状況をイメージした説明が欲しいと思った。小学校の説明会（統合）からも時間が経ってあやふやだった。

中学校は、定期的にマチコミでもいいので、進捗を知りたい。今日新たに出た質問があれば、マチコミ等でQ Aを教えて欲しい。今年、東中は1組だったが、年度ごとに状況を教えて欲しい。マチコミやHP等でよいので。

- ⑦ 本日はありがとうございました。

意見にあったように、通学支援がネックになってくると思います。財政的な課題もあると思いますが、保護者の意見、そして子ども達の意見を聞きながら進めて欲しいと思います。

また、小中一貫校のアイデアもありました。様々な意見をもとに再考していただければと思います。

- ⑧ 全体的にあまり声が聞き取れなかったです。

特に小学校へ通うのが遠くなると、不登校がちな我が子は、通わなくなるので現状維持がいいです、個人的には。東中を、小中一貫校にしたいです。

意見にあったように、現状、合併の話がどこまで進んでいるのかの情報開示が少ないと思います。最短R8とのことでしたが、いつなのかくらいは、はっきりした情報を早く出していただきたいです。

どのような方法で決めるのか、選択肢はどのようなものがあるのか等ははっきり明示して欲しいです。今回の内容も公表して、そこからアンケートを取って、次の課題を明確にして進めていただきたいです。

財政の問題で、色々難しいとは思いますが、サテライトでもいいし通いやすくして欲しいです。

- ⑨ 来年度入学予定ですが、見込みよりも人数がだいぶ減ると思われます。1クラスになると思うのですが、その場合には他の中学校も検討しています。

中学校統合の話は、以前からあったと記憶しているのですが、今まで話が進まなかったのが不思議です。もっとこれからこういった説明会は頻回あるといいと思います。

- ⑩ 生徒数が少なくなると、先生の数が減るとは説明がありましたが、どのように先生が配置できなくなるかが分かりづらかった。詳しく知りたかった。

- ⑪ 再編については、賛成です。少人数よりは大人数での環境の中で学べることはいいことだと思います。

ただやはり、通学については不安があります。特に夏の暑い中、自転車で通えるのか、朝着いてから授業中にぐったりしないのか不安です。特に中1で通い出す時。

話が少しずれますが、小中一貫についての話がありますか？

- ⑫ 5km位内でも、バイパス、J R、のどかな地域から交通量の多い地域への通学を考えると、通学支援は必要と感じる（鴨島中心地の不審者情報が多い、交通事故も多い）。各家庭が車送迎したら、渋滞がさらにひどくなる。

小中学校一体型での再編もぜひ検討して欲しい。

- ⑬ 東中学校の部活動の選択肢が少ないので、近くの中学と合同などをして、子どもが自由に複数の中から選ぶことができるようにして欲しい。

単学級になっても教育格差が出ないように少人数だからこそできる教育をして欲しい。

【森山小学校】

- ① 表だけだと見にくいので、グラフにしてもっと分かりやすくしたらいいと思います。再編には、賛成です。クラス替えはあった方がいいと思います。
- ② 中学校再編は賛成なのですが、子どもの安全を確保した通学方法を考えていただきたいです。安心安全に通学させたいです。
説明会に来れない方もいるので、全体にアンケートをとってもいいのではないかと思います。
- ③ 再編するのであれば早めが良いと思われます。
- ④ もし、令和8年から再編すると決定した場合、東中学校に行く生徒数が激減するのではないのでしょうか。その子たちは部活動とか大幅に制限されるのでは…。その子たちの救済策は考えてくれていますか。
- ⑤ 東中学校の再編について、距離が遠いので帰り時間等の問題で通学が難しい。親が毎日送迎するのは難しいので統合するなら通学バス等支援をしていただくことを望みます。
- ⑥ 統合するにあたって増築・改築が必要であると思われますが、平日に工事があると、学業に支障を生じると思います。
もしされるのであれば考慮していただければと思います。統合に関しては賛成の立場です。
- ⑦ 令和9年度から単学級の学年しかなくなる事を初めて知りました。それだけ少子化が進んでいるんだなと実感しました。通っていた母校がなくなるのは寂しいことですが仕方ないことなのかなと思います。
- ⑧ 子どもが4人いるので今後統合して行ってほしいです。今、部活が少なくて合同になったりしているみたいなので小学校も1クラス、中学も1クラスは子どもにはクラス替えやいろんな友達を作ってほしいです。
- ⑨ 説明会を開催してくださりありがとうございました。中学校の再編に賛成です。よろしくお願いします。

- ⑩ 部活動が人数がそろわず、子どもたちがかわいそうな時がある。（東ではやりたい部活動がない）人数が少なく試合が出来ないなどの場合、どうするのかを明確にしてあげてほしい。（合同なのか、休部なのか）
子どものために、少人数で単学級で終わってしまうよりは、早めの判断で一中・東の統合はした方がいいのではと個人的に思います。
- ⑪ 基本方針１－①にあるように子どもにとってより良い環境となるよう、再編を進めてほしい。やはり人数は、少なすぎるのはよくない。
- ⑫ 早く再編を進めてほしい。
- ⑬ 合併したら駐車場の確保をお願いします。
- ⑭ 統合のメリット・デメリット、反対意見としてどんな声があるのか教えてほしい。
- ⑮ やはり人数が少なくなるので、できるだけ早く統合してもらいたいと思います。
- ⑯ 個人的な話にはなるのですが、通学距離が長くなるので、体力的に少し不安があります。
できればギリギリまで東中を残していただきたいです。本日はありがとうございました。
- ⑰ 説明会だけだと回数も多くとれないと思いますので情報発信の方法をネット等活用してほしい。
- ⑱ 再編がなくてもあっても一中へ進学しようと考えている（またはそれ以外）家庭が多数（今までよりも）と考えられます。
教員数も教科としては心配ないとは言っても、働き方の多様化や病休等で教員不足、過労働の実態があると思われるので、余裕のある計画を立てていただきたいです。
- ⑲ 少子化傾向が続く中、単学級が増えることによるデメリットはわかるが単純に数ありきでの再編はあまり納得が出来ない。もっとわかりやすいメリットを考えてほしい。

- ⑳ 再編計画はずっと反対しております。子どもの通学が遠くなり、天気の日ばかりではありません。雨の日など部活で帰宅が遅くなるなど、送迎が必要になったり保護者の負担も増えます。前から言われている、スクールバスで送迎するなどの検討を前向きに考えていただけるように。

複式学級ほど人数が少ないわけではありません。クラス替えがいいと言うばかりではありません。学年の途中で新たな環境に変わるなど子どもたちにも負担があると思います。途中で一中に変わる事のないように、手配していただきたい。

今の人数で再編するメリットはないと思います。行きたい人は今までどおり、一中や県中に行ったらいいと思います。もっと人数が減ってから再編計画でいいと思います。

- ㉑ 児童数の減少で統合は仕方ないと思う反面、減少数はなだらかになってきています。急ぐ必要があるのか疑問です。市役所も市教委も統合ありきで進んでいるように感じるので、東中学校に行かず、一中に入学する児童は増えてしまいます。地域から小学校・中学校がなくなると地域の魅力がなくなるので住民減につながります。話し合いの場がもっと必要ではないでしょうか。

【鴨島東中学校】

- ① 令和9年度以降は単学級になるという推移で、再編はいつになるだろうと思いつながりながら聞いていました。

再編となると通学距離のことや入学してから再編になると制服・体操服などのことも考えます。

保護者の意見（全員）と、単学級になると再編の期間を、全世帯の保護者に周知し、意見により考えてほしいと思いました。

- ② 再編計画が必要のないように全力で取り組むべきだと思う。（保護者側からは対策や改善が見られない）結果がでていないように思う。

再編するならば、通学距離の問題を解決すべき。

【未就学児】

- ① ゆくゆくは遅かれ早かれ再編はありえると思うのでもう少し具体的に案を提示して欲しいと思う。私は再編について前向きに考えてもらった方が良いのかなあと思います。

- ② 通学距離が長くなると交通量の多い道も増えるので心配。
複式学級になることがその年度の直前で分かった場合、統合はどのタイミングなのか、また、新校舎（建設等）に時間がかかるのでないか。
- ③ 中学校・小学校の再編をする可能性がある場合は、早めに情報共有をしてもらいたい。
高校受験時の学校の選択について、徳島市と吉野川市では大きな差ができていく。県教育委員会とも十分協議いただき、県下平等な受験制度をつくって欲しい。
- ④ 歩いて行ける距離に小学校があったから安心して通わせられていたのに、場所が変わってしまうと車の通りの多い道を通らなければならないので不安。車で登校もできるが、兄弟がいるので親の負担が出てくる（中学も同じ）。小学校・中学校が近いと思い家を建てたのに残念である。
- ⑤ スクールバスの基準、何km離れていたらスクールバスなのか。
中学校は遠くても自転車通学のみなのか。再編すると決まれば何年くらいで動き出すのか。
- ⑥ 私は仕事の都合で県外に住んでいましたが、異動の際、住まいを徳島市内ではなく地元の吉野川市を選んだ理由は、幼稚園、小・中学校が近くにあるためです。児童数の減少トレンドは変えられないのは分かりますが、教育環境に魅力のない地区に帰ってくる人はいないでしょう。小学校・中学校の統合で現保護者間でも不安が漂っているように感じます。これからの時代、子どもを大切にしたい地域づくりがとても重要だと思います。地域を守っていくためにも、学校の再編は慎重に検討いただきますようお願いいたします。
- ⑦ 特別支援学級の人数が自分の時よりも多く感じたが、どういう基準で支援学級へ行くことになるのか。現在の支援学級に入っている人数と言っていたが、小学校から完全に別クラスになるのか。とりあえず、小学校の統合はまだということが分かって良かった。
- ⑧ 中学校に関しては、年齢も大きくなり自転車利用などもあり、多少距離は伸びても通学はできるのかなあと思う。部活などの事もあるので、合併は賛成です。小学校に関しては、基本的には子供が歩いて行けることが大切だと考えているため、合併する場合は通学方法はどうなるのか大変心配。先に案がなければ、賛否

の意見は出せない。(預かりの学童も含む)

県外から来た者にとって、地域柄のことは全く分かりません。合併有無のメリットデメリットを明記していただいて、それを参考に考えたい。

- ⑨ 初めて参加しましたが、自分の子供の年にどれくらいの人数がいるか知ることができて良かったです。中学校で部活が成立しないと聞いたのでその点が不安に思います。

小学校は複式学級になるのが学習の遅れにつながるので、そこが不安に思います。

この人数なら今後どうなるか常に知りたいと思うのでHPなどで情報を知りたいです。

知人がH26年当初合併の話を知ったら、子供がいない地域の人の反対が上浦であったと怒っていましたが、教育長の保護者の意見優先！の意見を聞いて、感動しました！全くそのとおりだと思います。学級編成の話と地域の話は、別にするべきだと思います。子供の学習環境ファーストでこれからの市の方と連携していきたいです。

- ⑩ 上浦地区の保護者です。小学校も、牛島小・森山小・鴨島小など色々なところに進学していると聞きます。宙に浮いているようでなんだか不安です。牛島小に行くにしても、保護者の送迎が必要なのは、やはり不利というか不満点であります。バス通、自転車通などを考慮していただきたいです。

- ⑪ 説明会に参加する前に、本日配布していただいた資料をもらえると、家族と事前に相談できるのでありがたいです。中学校や小学校の再編を行うという方向性であるのであれば、長期的な計画を立てて早く周知して欲しい。

- ⑫ 鴨島東中学校地区の人数がこれほど減少してきているということを知らなかったもので、知れるきっかけになった。中学校の再編になると、通学距離が遠くなり、冬は暗く、夏は熱中症等の心配が強くなる(小学校の再編も同様ですが)。

- ⑬ 中学校は、令和10年度より単学級が見込まれるので、再編するか住民の意見を聞いて早く決断し、方向を明示していただきたいです。また、通学面で、以前5km圏内であればバスが出ないという説明がありましたが、朝は鴨島に出るまでも車で10分かかり混雑しております。自転車で通うとなると、時間的にも安全面でも親や子どもにとって心配や不安・負担があります。皆さんの意見を聞いて

確実に進めていただきたいと思います。

- ⑭ 将来的には、統廃合が必要になるかと思う。もし東中学校跡に統合するなら、通学手段（徒歩・車・通学バス？）に無理や危険がないか、小学生にとって設備が適しているか（トイレ・手洗い場・遊具や特別教室）、点検・改修をきちんとして欲しい。特に国道が近く、徒歩通学・車通学がお互い危険のない通学路の整備が必要だと思う。中学生100人程度がいた校舎で、小学生200人程度を詰め込んで大丈夫か心配。学童クラブは併設して欲しい。

小学生で、教員の数が少なくなるのは安全面で心配。地域がさびれるとかは、別の方法で活性化することもできるので「小学校での学びと安心」を優先して考えて欲しい。

- ⑮ 本日は、ありがとうございました。

一定の人数がいなければ、子どもの多様な教育の機会がつかれません。

R11以降、複式になりそうでしたら、再編をしていただければありがたいです。

- ⑯ 小学校の複式学級化は、デメリットを感じるため、将来の統合もやむなしと思いますが、中学校は単学級になることでどんな教育上の懸念があるのか疑問に思いました。今後の発信で、現状維持と統合、それぞれのメリットデメリットを列挙していただけると分かりやすく助かります。

- ⑰ 昔から続いてきた小学校・中学校が再編されるのは、住民も不安（さびれる）なので、吉野川市へ若者の移住をしてもらうような環境づくりをしていただきたいと感じました。まだまだ古い風土が各地区にあり、若者が近寄りがたい雰囲気になっているように感じています。

お年寄りの方々の理解や協力も必要になりますが、吉野川市として発展できる環境整備をよろしくお願いします。

- ⑱ 4歳と2歳の子どもがいます。4歳の娘は、だんだん地域のことが分かってきて、家の前を通る小学校のお兄さんお姉さんにとってもあこがれています。近くの小学校・中学校を見て、「私が行く学校」と言い、とても楽しみにしています。また、地域の方々にもかわいがってもらっていて、大変地域の力や温かさを感じています。

人数は減っていくようですが、今の現状での学校運営を望んでいます。人数が

少ない方が、子どもたちに手厚い指導や学習保障ができることも期待しています（単学級の場合）。メリットデメリット、両方あると思うので、難しいなとは思いますが。本日はありがとうございました。

- ①⑨ 教育総務課様に聞くことではないかと思いますが、吉野川市内に子育て世代が移住してくれるような取り組みや移住の若い世代が増えてくれるようなものは特にはないですか。

- ②⑩ 大変納得いく内容でした。再編の話は聞いていて不安に思っておりましたが、安心いたしました。わざわざこのような機会を設けていただいてありがとうございました。

森山の卒業生として、森山の子どもが増えていった欲しいと思いました。企業の誘致や住宅地アピール等増やしてもらいたいです。

- ②⑪ 中学校・小学校が再編されることは賛成ですが、登下校が心配です。学校を再編するならば、早いほうが良いと思います。スクールバスなども考えていただきたいです。本日はありがとうございました。

保護者アンケート集計結果

- 調査年月日 令和5年11月13日～令和5年11月30日
 ■ 調査対象者数 639名
 ■ 回答者数 295名 ■ 回答率 46.2%

問2 回答者の年齢を選択してください。

年代	人数	割合
29歳以下	17	5.8
30歳代	110	37.3
40歳代	143	48.5
50歳代	24	8.1
60歳以上	1	0.3

説明

- ・問7の集計表の「割合(%)」は、回答の構成比ではなく、回答者のうちその選択肢を選んだ人数の割合です。
- ・割合については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100になっていない集計表があります。

問3 回答者の居住年数を選択してください。

居住年数	人数	割合
5年未満	21	7.1
5年以上～10年未満	41	13.9
10年以上～20年未満	101	34.2
20年以上	129	43.7
その他	3	1.0

問4 お住まいの地区を選択してください。

お住まいの地区	人数	割合
上浦地区	52	17.6
牛島地区	124	42.0
森山地区	117	39.7
市内其他地区	1	0.3
市外	1	0.3

問5 お子様の学年(年齢)を選択してください。

学年(年齢)	回答者数	割合
中学3年生	22	41.5
中学2年生	31	53.4
中学1年生	24	54.5
小学6年生	33	60.0
小学5年生	18	38.3
小学4年生	18	42.9
小学3年生	24	49.0
小学2年生	19	38.0
小学1年生	19	57.6

学年(年齢)	回答者数	割合
5歳(H29.4.2～H30.4.1生)	17	53.1
4歳(H30.4.2～H31.4.1生)	17	36.2
3歳(H31.4.2～R2.4.1生)	15	37.5
2歳(R2.4.2～R3.4.1生)	15	46.9
1歳(R3.4.2～R4.4.1生)	10	31.3
0歳(R4.4.2～R5.4.1生)	13	52.0

※この集計表の割合は、回答の構成比ではなく、それぞれの学年(年齢)ごとの総数のうち、どれの方が回答したのかを示しています。

問6 鴨島東中学校の統合再編について選択してください。

統合再編についての考えに近いもの	人数	割合
1) 積極的に統合再編をするべきである	81	27.5
2) 統合再編することはやむをえない	81	27.5
3) 通学支援の条件を満たさなければ統合再編は避けるべきである	60	20.3
4) 生徒数が少なくても、できるだけ統合再編は避けるべきである	40	13.6
5) 統合再編は絶対にするべきではない	14	4.7
6) どちらともいえない	19	6.4

問6-1 問6で「3」を選択された方にお伺いします。

学校再編計画（素案）では、「中学校は通学距離が5キロメートルを超える場合、通学支援を検討する」となっており、その場合は、公共交通機関（JR）の補助が適当であると考えています。こうした点を踏まえあなたの考えに近いものを一つ選択してください。

通学支援について考えが近いもの	人数	割合
1) JR 定期購入支援があれば統合再編に賛成する	4	6.7
2) スクールバスによる支援がなければ統合再編に反対する	55	91.7
3) その他	1	1.7

問7 統合再編する場合の不安や課題を選択してください。

不安や課題	人数	割合
1) 環境変化による子どもへの影響	120	40.7
2) 家から学校までの距離や通学時間	240	81.4
3) 通学路の安全対策	196	66.4
4) 子どもの通学手段	181	61.4
5) 統合再編の時期はいつになるのか	179	60.7
6) 統合再編する時の制服・体操服はどうなるのか	104	35.3
7) 特になし	14	4.7
8) その他	10	3.4

問8 これまでの質問の他、学校再編に関して御意見がございましたら、是非お聞かせください。

記述が多かった上位3項目

- ① 通学に関すること
例) 通学支援、通学路の安全対策など
- ② 市教委の方針に関すること
例) 「早く判断してほしい」、「意思決定が遅い」など
- ③ 生徒数に関すること
例) 「少人数で先生と生徒の距離が近い方が安心できる」
「統合により人数が増え、友人の幅が広がり部活の人数や種類が充実する」など

次ページ以降に問8について記述していただいた御意見を原文のまま掲載しています。

1	少子化が進んでいるので統合はさけないと思う。でも、交通手段や距離が心配。距離が遠くなればなかなか送迎は難しい。
2	学校再編をしなくても、少人数での勉強や生活でも十分だと思います。それに、どこ様に通学させるのかも決まっていないうだとなかなか検討しづらいです。バスやJRの支援などがなければ自家用車で通学する事も考えられます、その際混雑が予想されるため、どのように交通規制をかけるのかも気になります。あと、近隣の方や通勤で利用される方への配慮もどうするのかも検討するべき課題だと思います。
3	統合はやむ得ないのかもしれないが、少人数での学習も子どもにとっては手厚いのでいいのかなと思います。それに、こちらの地区からの通学は大変だと思います。通学の時間帯は、通勤の時間とも重なるので車での登校が増えれば、大変混雑すると考えられます。近隣の方や通勤されている方にもご迷惑をかける恐れがあるので、その点も検討するべきだと考えます。
4	町内全小学校、中学校を当面どこでも選択できるようにしてはどうか。再編が見込まれるのであれば早めに小学校も変更もできるように。少人数を求めている子供にはそういった学校も選べるように。最終は子供、保護者ともに必要と判断した時点で統合すればよい。必要としている学校ならば生徒数が少なくても残していけば良いのではないかな。
5	中学再編に向けて、小学校も地元ではなく校区外小学校へ通わせられるようにしてほしい。JRだけでは通学が不便な地域があるため、スクールバスを出してほしい。
6	小学校の統合はやめてほしい
7	遅かれ早かれ中学校は統合するのかなと思いますが、小学校の統合の問題が気になります。前の計画では東中学校を小学校として使う計画のようですが、中学校統合後にどのようなスケジュールを考えているのかしっかりと示して頂きたいです。東中学校は森山地区の森藤からではかなり距離がありますし、牛島、上浦の子どもたちも歩いて通学は困難だと思います。スクールバスの運行やその他多数の課題をしっかりと洗い出し、保護者に説明して頂きたいです。
8	県外から吉野川市に帰って子育てをしています。学校の統廃合に直面することとなり正直、地元に戻ったことを後悔しています。他の保護者から話を聞くと出生届を出す際、窓口で学校が統廃合になるから理解しておくように言われたなど市役所、教育委員会共に統廃合あり気で話が進んでいる感を受けています。学校が無くなるかもしれない地域に好き好んで住む世帯など無く、生徒数が減少しているのも情報のミスリードやネガティブな流布が要因の一つにあったのではないのでしょうか。藍住や北島に子育て世代を取られているのも、商業施設の多さや町の利便性以外に教育の問題もあると考えます。街に人が定住するためにも学校の在り方について、慎重な議論を尽くして下さい。
9	鴨島東中学校の卒業生です。中学校時代にはたくさんの先生方や地域の方々にお世話になり、楽しく充実した学校生活を送らせてもらいました。正直、統合するのは辛いという思いがあります。また、鴨島一中校区とは違う伝統や文化があります。地域に学校があるということは、地域の方々の活力にもなり、また、私たちや子ども世代にも学びの多いものにもなります。少ない人数であっても、学校を残してほしいです。人数が少ないことによって、できることは減るかもしれませんが、少人数での学びのよさもあるのではないのでしょうか。先生方や教育委員会の方々には、小規模校の学校運営は負担になることもあるかもしれませんが、ぜひ、子どもたちを地域で育て、地域に誇りを持てる子どもになってほしいと思っています。
10	森藤の教育環境に魅力を感じて、10年ほど前から居住を始めました。私は高校教員をしています、中学校までは、出来るだけ身近な人と関わり、近隣の環境のなかで、地域から学ぶべきだと考えます。合併することで、授業数や教室数などの面において、合理的に教育を実施できるかもしれませんが、地域との関わりがなかで、温かい人間性を育むことが、義務教育段階では必須だと考えます。どうか、地元の、東中学校、森山小学校で、我が子が学べますよう、お願いします。
11	人口減少が加速を増して進む中、学校の統廃合は避けられない課題ですが、学校数の減少により鴨島町に住みたいと思う人は余計に減ると思います。教育環境の低下は街づくりの低下だと考えます。吉野川市で住みたい、子育てしたいと思える環境作りを真剣に考えて計画を練って下さい。自分たちの時代だけよければよいという思いから脱却し、これからの未来を創成する子どもたちに投資をすることで前進的な教育環境の整備となることを切に願います。
12	早くしてもらいたいのは保護者であり、地域住民たちがいつも反対することで編成がうまく進まない。また、困っていない学校は無意味に統合されることに非難して結局話は進まない。本当に困っているのは東の区域の人なので、その人たちの意見を主に聞いてあげてほしい！
13	安心・安全に通学できるよう配慮していただきたいです。

14	特にないのですが、もし再編になるのであれば、早い段階で連絡いただけるとありがたいです。
15	生徒数が減ってできる部活動も少なくなったり、他校との合同チームになったりしているので、再編は仕方ないと思う反面、人数が少ない分、先生方の目が行き届いたり等よい面もある。また、PTA活動等、保護者の関わり方も違うように聞いている。再編ありきで話を進めるのではなく、いろいろな面から検討してほしい。
16	鴨島は路地の街灯が少ないように感じます。通学路は主要道路だけではないので、細くて通りの少ない道こそ街灯が必要ではないでしょうか。児童数が多くなり部活動の選択肢が増えることに期待しています。
17	通学距離が長い子どもたちが、悪天候のときにでも安心して通学できるよう、バスは出すべきだと思う。
18	部活などをして、帰宅時間が遅くなったりした時の通学路の安全性に不安がある。
19	再編はどうしようもないことだと思いますが、再編する前に生徒同士の交流を多く持つなど生徒の心の配慮をしっかりとて欲しいです。また、通学距離も遠くなるので交通安全も気になります。交通指導なども徹底して頂きたいです。
20	再編の時期が決定すると、大多数が一中に行くことが予想されます。東中に進学する子の人数が今以上に減ったら、学習や部活はどうなるのですか。そうなった時の対応はしっかりと考えられているのでしょうか。少人数では好きな部活動もできないと思います。
21	統合に反対の人が少数でもいて数人しか生徒がいなくても学校は存続させるのかが気になる。統合が決まったときから東中学校の新入生の数にも変化がみられると思うので、はざまの学年にあたるとしんどい思いをしてしまうと思う。統合するのが確定しているのならギリギリの少ない人数になるよりも早めに統合する年度を提示して進めていくほうがいいと思う。説明会では現状しか説明がないので、統合したあとのイメージが湧きにくかった。ただ統合して一中の規模が大きくなるというのではなく、活動や習慣など、両校のよい点が取り入れられよりよい学校になることを期待します。
22	安全に通学できるようにしてほしい。距離が遠くなるので、スクールバスなどの検討があれば良いと思う。人数が少なくなるってきているので、いずれは統合したほうが学ぶ環境や、職員配置についてもメリットの方が多いのではないかな。校舎の維持費用もかかるので、統合し、その分、快適な環境下で学べるようにしてあげてほしい。
23	もっと早くに学校再編をしてほしかった。今後、子供の人数が少なくなるのは分かっているもので、積極的に学校再編をすすめてほしい。
24	再編となれば、この先はずっと続くと思うので、校舎を新しく建て替えて欲しい。学校行事やさまざまな活動などは、鴨島第一中学校のものをベースにするのではなく、より良いものを改めて考え直し、作り上げてほしい。再編が決まれば、その日に向けて段階を追って、小学校段階での交流の機会を可能な範囲で作し、スムーズな移行に繋げてほしい。学校の名称はどうなるのか、校歌はどうなるのか、なども気になります。
25	人口減少の中で再編は仕方ないと思うが、通学距離が遠くなるのがかなり心配。通学支援は必ずして欲しい。
26	再編ありきでの進め方には反対。明確な理由を示して進めてほしい。通学距離が遠くなる生徒が増えるので、通学支援は必ずして欲しい。
27	学校再編まで、時間がかかるので、東中学校と一中で学力の差がないように、東中学校が単学級になっても、学力に力を入れて欲しい。部活もたくさんの選択肢があって欲しい
28	学校再編する場合、校舎や体育館など、使い道はあるのでしょうか？建物をそのままにしておくのはもったいないです。個人的には、一中に吸収されるのは嫌です。
29	分校という形。国数社理英に関しては、オンライン授業のような選択肢もあっていいのでは。その他の教科や行事は合同で。スクールバスを出すなどして。
30	（保護者の感想）前回の学校再編の説明会があった時（当時）、地図（地区エリア）を拝見しながら自分の家からの通学手段や時間を計算しました。家庭の事情や背景で地区から遠い中学校になるなら、いっそのこともっと広域で進学先を決めようと話し合うことになりました。その後、再編は白紙になったと聞いてびっくりだったのですが、その時にはあとの祭りで進学先を変更していました。地区には地区カラーが存在するので、小規模でも自分たちだけが好ましいと考えるところもありますし、何回もアンケートや該当年齢さんの声を聞きながら進捗もお知らせいただきたいです。再編の舵取りで歩むことは、以前から理解できていました。しかし、実に反対も根強いです。10年後に向けて、地域のまとめ役や世話役になっていけるように、また、仕事の現場でも働き頭の役目を担っていけるように自己研鑽を重ねていきます。（こどもの声）地域の学校がなくなるのはさみしいです。地区の人口が減少しないように地域のつながりを大切にして、たくさん勉強して、県内や市内で働けるように頑張ります！←隣で話すことば原文

31	なるべく早く統合して、今のお友達とみんな一緒に中学行けたら良いと思います。
32	上の子が、現在、第一中学校に通っていて、何一つ不都合なく、充実した日々を過ごせているので、再編に関して不安に思う事は特になく、積極的に進めてほしいと思っています。仮に、反対意見が多く再編が難しい状況となってしまった場合は、東校区から第一中学校への進学変更希望理由について、柔軟に考慮していただきたいです。
33	上浦地区の子たちの進学先の小学校は結局牛島なのか？市としての、方向を知りたい。
34	同級生が少ない、教員の数や専門性、部活が成り立たないなど子どもに与える影響は大きいと思います。積極的に進めていただきたいです。
35	子どもは、東中学校校区ですが、希望する部活動がなく、希望して第一中学校へ通学しております。希望の部活動に入部し、人数も多く、活発に活動できています。運動会や文化祭も、人数の多さで、非常に盛り上がりがあり、見応えのあるものでした。何より、子どもが非常に充実した日々を過ごすことができ、「第一中学校に行ってよかったと心から思う」という事を言うておりました。また、部活動で朝が早かったりするとともにありますが、特に問題なく自転車通学もできています。その姿をみて、下の子どもたちも、第一中学校に行きたいと思うようです。個人的には、中学校からは、人数が多い環境で様々な活動を経験してほしいと願っています。なので、再編については、賛成です。
36	(弟の分の回答時に入力し忘れた意見です) 中学校再編の次は小学校再編になると思いますが、学校名はどうなってもいいので場所は現牛島小学校がいいと思います。 上浦・森山・牛島校区のこどもが多く通う鴨島東こども園との交流が活発で、園児も外遊びの時間にフェンス越しに体育の授業を見学したり、牛島小のマラソン大会の応援をしたり、園生活の中で小学校の様子を見ているし、入学してからもフェンス越しに園の先生とお話ししたりしています。1年生になったとき、環境変化の不安は軽減しているんだろうなと感じます。 学童クラブも併設しているし、小学生とこども園と兄弟がいる場合のお迎えも、一ヶ所にまとまっていて保護者の負担も軽いです。
37	一中周辺は朝晩渋滞するし、交通事故や不審者情報が多いので、合併するなら十分な対策が必要だと思います。
38	再編の基準や教員の配置を「国の基準」「県の基準」と照らし合わせての計画のようだが、その基準が今後数年で改訂されることはありませんか？再編しても数年後には単式学級、やがて複式学級になるんだろうなと思います。中学校においては特に現行の基準では、専門科目の指導が懸念とのことです。専門科目教員を各学校に配置しないと指導できないという前提です。専門科目教員は各学校に配置せず巡回指導・リモート授業・専門科目教員がいる場(大学など)でフィールドワークなど、新たな学校教育を取り入れていけるようなスタイルが国や県でも認められれば、過疎少子化地域での教育選択肢が増えると思います。吉野川市からも県や国に要望を上げてください。
39	2学年上にきょうだいがいるので、別々の中学校にならないよう、統合再編を早くしてもらいたい。
40	統合再編をするなら早いほうがいいと思います。中学校の少人数は、短学級による学力の低下や部活動の制限など、弊害が多いからです。通学路や通学方法も整備する必要がありますが、個々で最善の方法があると思います。早めに再編をするべきです。
41	今のまま、校区を超えて中学校を選べる様にするこれから更に生徒数は他校に流れてしまうと思います。統合は良い点もありますが、それぞれの校区内の中学へ進み、学校を存続していけることを願います。他校の方が部活の選択肢が多いから他校に行く、という意見が多数です。それぞれの学校に居ながらも共に活動できるようにするのも手段としてあるのかな、と思います。
42	学校を閉校し、新しい学校にするにあたり多くの事務手続きや先生の負担が出てくると思うが、その辺りは市から何かサポートがあるのか疑問に思います。学校現場に丸投げするのではなくしっかりとマニュアルや計画が必要だと思います。教育委員会の方から、どなたかを派遣するなども必要だと思います。
43	鴨島地区の端から端への通学となる子供への負担（時間、体力、安全、心理的負担等）をもっと考慮するべきだ。第一中学への統合は上記内容の観点であまりにも不公平だ。なぜ第一中学校でなければならないのか。納得いく説明を求める。
44	鴨島地区の端から端への通学となる子供への負担（時間、体力、安全、心理的負担等）をもっと考慮するべきだ。第一中学への統合は上記内容の観点であまりにも不公平だ。なぜ第一中学校でなければならないのか。納得いく説明を求める。

45	全ての学年が単学級になると、部活動などのある程度人数が必要な活動が厳しくなると思う。子供の学校での活動が減ってしまうので、統合再編の方が良いと思う。
46	再編に関しての話がでてから、随分期間があったと思います。今回は、前進を前提にしての取り組みでしょうか。統合については、登校に不安が残らないよう配慮して欲しいと思います。晴れの日ばかりではないと思います。スクールバスの検討や、JRの登校無償化はいかがでしょうか。
47	一定の質の教育を行うには、統合再編は必要であると考えます。これは、我が子の近い将来・少し遠い将来のことを考えた結果であるとともに、今後の地域、これからの学校のことを考えた結果でもあります。規模の小さい学校には一教科に一人しか教員がないという状況を生みます。今、そしてこれから求められる「主体的・対話的で深い学び」の授業や生徒指導の充実の実現に向けて学校をあげて取り組んでいくとき、一定の人数の教職員がいた方がよいと思います。多様な教員（教職員）がいることにより、よりよいものを生み出すことができるのではないのでしょうか。もちろん、規模が小さくても成果をあげている学校はたくさんあるでしょう。教職員、子ども、多様なステークホルダーが手を携えてすばらしい学校をつくっている地域もあると聞きます。統合再編を推進すべき、という意見は、そのことを否定するわけではありません。今後の東中学校の生徒数の推移をふまえ、当該地域の少子高齢化、教職員の年齢構成ピラミッド等をもとに統合再編について考えると、やはり統合再編を進めた方がよいと思うのです。小松島市は、すでにかなり統合再編の話が進んでいます。阿南市は、課題を少しずつクリアしながら話を進めているようです。吉野川市は、高越小学校の事例がありますが、鴨島地区とは地域の実態や子どものようす、学校の実情等が異なるため、またちがった統合再編のあり方を探らなければならないと思います。吉野川市教育委員会のみなさま、特に担当の方にはこの件についてお世話になっております。保護者として、地域住民として何ができるかを考えて実践してまいりますので、今後もタイムリーな情報提供を積極的にしていただけますとありがたいです。こちらが通知を熟読し、内容を理解しないことには、何も進みませんし、全体の合意にもつながらないと思います。明るい未来を想定し、すべての関係者の協力のもと、統合再編に取り組むことができるようにしていきたいと考えます。
48	色々な意見が有りますが、大人が思っている以上に子供の順応能力は高く、また問題解決力向上やトラブル対処にも早くから経験させる方がよいと思っています。満場一致の声や地域の声を蔑ろにする訳では有りませんが、歴史・過去を見てもそれを目指しても到底達成出来ないと思われます。どんな選択をしても是非は無くならないので、やはり市として子供の教育を最重要課題と捉え再編への大号令を早く出して欲しいです。それに付随する諸々の課題は、並行処理も含め早急にクリアしていく事が当然必達であり、市や市議会議員の本来の力を発揮して頂く必要が有ります。いずれにせよ、このさししまった状況をウチの子は~などのいち保護者の意見や地域の過疎化等の別ベクトルの問題を持ち出す様な会合やアンケートは全く意味を成さず、目下殆どの保護者の懸念で有る通学に関する事項に特化した会合や市独自の支援策を模索する方が余程有意義で有ると思われます。その為にもまずは方針をとにかく早く決定した方が良いです。過去の例から見ても、反対する保護者は自分の子供が関わらない年齢になったら見向きもしなくなります。そうではなく、これからの吉野川市、鴨島町全体を考えればあらゆる面で再編が得策なのは当然明らかであります。上浦・牛島の様に自然にそうなった、と言えば聞こえは良いですが、市が手を引いた後行動に移した保護者は非常に地域から辛酸を味わいました。だからこそ再度機運が高まっている時に今度は諦めず、市がリーダーシップを発揮して欲しい。それと、学校運営委員？地域の役員？普段から特に学校や児童、保護者と関わりも無く来賓扱いの方達の意見を何より優先する様な事だけは絶対にやめて頂きたい。あらゆる面で世界中が、時代が変化しているのです。吉野川市、鴨島町が大きく変わるかの分水嶺ですよ。
49	なぜ9年も経っているのか。9年の中で何が進んで、何が進んでいないのか、その原因はなんなのかを考えているのかがまず疑問に思う。どのような結果になっても、不平不満はでるだろうから建設的に話し合いを定期的にする必要があると思う。今後、建設的に考えていく上でどの地区が偉いとか、どの地区の方が優秀とかせまい世界でしょうもない意見を出さないでほしい。子供の事を考えていく上で、親のくだらない意見で何年も計画を伸ばす必要はない。そんな話し合いが続くのであれば、もう統合は必要ない。そんな意見を聞くだけで、不安の募る親は多いと思う。
50	再編計画が終わってしまったのかと思ってました。できるだけ早急に進めた方が、結果的に良い方向に進むのではないかと思います。以前と変わらず、反対の方も多いと思いますが、どうしようもなくなる前に進めたい課題だと思います。良い方向に向かうよう期待しています。
51	もしも再編になるなら早めに知らせてほしいです。
52	全員の意見を全て受けることは不可能であると思うので、早めの決断をしていただけると、心理的にも物理的にも準備ができるので、早く決断して頂きたいとおもいます。

53	家から学校までの長距離通学が心配です。スクールバス等の通学支援などもご検討いただければ幸いです。
54	小学校の統合案はもうなくなったのか？上浦地区の未就学児は結局どこに行くにも、外物扱いをうけるのではないかと不安に思っております。
55	来年度、息子は鴨島東中学校に進学する予定です。しかし部活数や生徒数が少ない事により牛島・森山両校の同級生でも一中への入学を希望している子も多くおり、息子は一緒に育って来た同級生と離れ離れになる事に寂しさを感じているようです。東中オープンスクールでは田舎ならではのほのぼのとした温かみを感じましたが、生徒数・教員数の少なさに驚きました。通学距離は長くなりますが、早期に中学校が統合され複式学級の環境で多くの人と出会い育って欲しいと願っています。
56	早く統合してほしい。期限をぼんやりとした線引きでなく、しっかり明言してほしい。
57	早く統合してほしい。受験等以外で選択肢があることで子ども達も不安がっている。もっと積極的に行政が「この年でこの学校は閉鎖！」と線引きしてほしい
58	学校とは近くで、安心、安全、楽しく学べるべき場所であるのに、宿題やテストや成績順位を付けられ、個々の性格や家庭環境やもっとじっくり話し合ってほしい。それが、遠くて人数が増えて、1人1人と先生方は向き合えるのか？先生方の負担が大きくなり、お互いに理解し合えないのではないかと先生方がすごくがんばって下さっているのは重々承知なのですが、現在の教育方針にも元々疑問を持っているので、統合して良くなるとは思えない。生徒の個性や才能を勉強だけでなく、見つけられるような教育に変わってほしいと、この際提案したいです。
59	再編の話が出てから決まるまが長い、まだ決まらないのですか？どうなれば統合されるのですか？全員一致の意見はないですよ。
60	最近では昔と違って猛暑が続く夏休みに、部活の帰りは真昼になりますが、そこを自転車で帰らせるのはとても心配です。熱中症での死亡事故も報告されています。不審者も増えているので、ぜひバスでの通学を考えて頂きたいです。
61	最近では昔と違って猛暑が続く夏休みに、部活の帰りは真昼になりますが、そこを自転車で帰らせるのはとても心配です。熱中症での死亡事故も報告されています。不審者も増えているので、ぜひバスでの通学を考えて頂きたいです。
62	最近では昔と違って猛暑が続く夏休みに、部活の帰りは真昼になりますが、そこを自転車で帰らせるのはとても心配です。熱中症での死亡事故も報告されています。不審者も増えているので、ぜひバスでの通学を考えて頂きたいです。
63	現在でも部活動の種目や幅が狭くなり、地域外の中学に行くということをよく耳にする。そうするとますます、その中学の子供が減りまた部活や学校行事も規模が縮小され、それを聞いた下の学年の子が、また外部へと流出してしまう、悪循環が生まれていると思う。少人数だと、クラス替えも無く、友達関係につまずいた子は、行き場がなくなり不登校になりやすいと思う。思春期の難しい時期は、たくさんの友人、大人、先生と関わり、いろんな刺激や、学び、大人への準備が必要だと思う。息子がスポーツの部活に所属しているが、顧問への負担も大きいと感じる。積極的に外部指導者、コーチを取り入れて、2校3校合同でも良いので公費で練習場に集まれるようにし活気あるものになればと思う。
64	統合再編の利点を具体的に知りたいです。
65	中学再編は仕方ないと思うが場所が遠くなるため自転車通学が心配、送迎となると負担も増えるのかなと思う。再編することによって子どもの人数が増えるのは友人の幅が広がったり部活の人数や種類が充実するのは良いと思う。ただ、それによって1クラスの人数を詰め込みすぎるのではなく少人数にして欲しいとは思う。
66	対応が遅いと思います。まず、再編計画は全く周知されていません。単学級が見込まれる場合には再編することとなっていますが、もっと以前からそれは見込まれていたはずで、問題提起されてから、かなりの年月が経過しています。生徒減少の推移はわかりきっていたのに、実際に東中が1学年1クラスになってから慌てて調査をし始めた感じを受けます。今年初めて説明会の案内を受けましたし、このようなアンケートだって、もっと早い段階で何度もして調整すべきだったのではないのでしょうか？東中が一中に統合することに関して、一中側の生徒や保護者や地域の方々にも同様のアンケートや説明会を実施しているのでしょうか？例えば、東中側ばかりが統合する気になって話を進めても、一中側で受け入れを良く思わない方もいらっしゃるというような、認識のズレが生じるのではないかと心配でもあります。学校再編に共通の認識を広く持てるようにしてほしいと思います。

67	生徒数の減少の為再編はやむを得ないと考えておりますが、汽車通学は現在でも西に行く本数は少ないので(つるぎ高校に行く生徒は大変不便を強いられている)スクールバスの再考をお願いしたいと思います
68	保護者だけではなく、子どもたちの意見も聞いていただきたいと思います。よろしくお願いします。
69	東中学校が小学校の代わりなのであれば、河川の増水対策をしてほしい。土地が低いので浸かることが多々あるので、気をつけてほしいと思う。統合は仕方がないが、、、。思い出をしっかりと残して行ってほしいと思う。そして、一中で統合する場合交通の安全をしっかりとしてほしいと思う。
70	保護者だけではなく、子どもたちの意見にもしっかりと耳を傾けてください。よろしくお願いします。
71	学校の教育者や教育委員会の方など、専門的な方々が考えるメリット、デメリットを提示してほしい。そのような資料も踏まえて、どうすべきかを検討したい。
72	生徒数が少なくても、教科担任を減らすなど、学力低下につながるような事はやめていただきたい。
73	交通の便で、スクールバス等が出ることも可能なのか？・スクールバス等で通学の便は改善されるかもしれませんが、部活動への参加がどうなるか等の点が気になります。
74	第一中学校のいい噂がない。子供がイジメられると困る。生徒と先生の距離が近いほうが親としても、安心です。
75	人数が多ければいいというものではない。先生と生徒の距離が近いほうが親としても、安心がある。第一中学校のいい噂はない。たばこを吸いながら登校してる子もいる。イジメられると困る。
76	時期や具体的な案など、決定事項は、早めに知らせて欲しい。石井の中学校の方が距離的に近いので、そちらの学校情報も欲しい。
77	生徒と先生の距離が近く、子供達も何でも打ち明けれる環境は大事だと思います。統合することの良さがわからない。昔からある東中学校の良さをなくさないでほしい。
78	鴨島第一中学校までは距離が遠く、不便である。鴨島町内のどの地区からも通学しやすいよう真ん中辺りに新しく校舎を建てるのが望ましい。
79	鴨島第一中学校までは距離が遠く、不便である。鴨島町内のどの地区からも通学しやすいよう真ん中辺りに新しく校舎を建てるのが望ましい。
80	再編が決まりそうなら、決定の前に中学生の子どもたちにも意見を聞いてほしいです。
81	必ず安全に通学できるよう配慮をしていただきたいです。(街灯をたくさん増やすなど)
82	再編はやむ終えないと思いますが、安心・安全に子どもたちが通学できるようにお願いいたします。
83	再編と言い始めてから未だに動きがないですね。遅すぎやしませんか？子を持つ親としては一番良い環境で学校生活を送ってもらいたい。1クラスでは勉強、運動(部活動など)可能性を失くしかねない。早急に統合してほしいです。決めること、動きが遅いです。

児童生徒アンケート集計結果

- 調査年月日 令和 6 年 5 月 2 0 日～令和 6 年 5 月 3 1 日
 ■ 調査対象者数 1 9 7 名
 ■ 回答者数 1 6 9 名 ■ 回答率 8 5 . 8 %

問 1 あなたの学校名と学年を選んでください。

学校名・学年	人数	小計	合計
牛島小 5 年生	15	76	169
牛島小 6 年生	21		
森山小 5 年生	16		
森山小 6 年生	24		
鴨島東中 1 年生	33	93	
鴨島東中 2 年生	23		
鴨島東中 3 年生	37		

説 明

それぞれの集計表の「割合 (%)」は、回答の構成比ではなく、回答者のうちその選択肢を選んだ人数の割合です。

問 2 あてはまるものをすべて選んでください。

- ・小学生にお聞きします。「中学校生活で楽しみにしていることは何ですか。」
- ・中学生にお聞きします。「中学校生活で楽しいことは何ですか。」

小学生（回答者数 7 6 名）

回答	人数	割合 (%)
勉強・授業	20	26.3
新しい友達	47	61.8
部活動	47	61.8
行事（体育祭・修学旅行など）	53	69.7
自転車通学	28	36.8
その他	0	0.0
特になし	2	2.6

中学生（回答者数 9 3 名）

回答	人数	割合 (%)
勉強・授業	21	22.6
新しい友達	43	46.2
部活動	46	49.5
行事（体育祭・修学旅行など）	77	82.8
自転車通学	13	14.0
その他	2	2.2
特になし	3	3.2

問 3 あてはまるものをすべて選んでください。

- ・小学生にお聞きします。「中学校生活で不安に思っていることはありますか。」
- ・中学生にお聞きします。「中学校生活で不安になったことはありますか。」

小学生（回答者数 7 6 名）

回答	人数	割合 (%)
勉強・授業	38	50.0
友人関係	28	36.8
先輩いとの関係	29	38.2
部活動	15	19.7
高校受験	46	60.5
先生との関係	22	28.9
行事（体育祭・修学旅行など）	9	11.8
自転車通学	12	15.8
その他	1	1.3
特になし	12	15.8

中学生（回答者数 9 3 名）

回答	人数	割合 (%)
勉強・授業	55	59.1
友人関係	34	36.6
先輩いとの関係	14	15.1
部活動	16	17.2
高校受験	48	51.6
先生との関係	11	11.8
行事（体育祭・修学旅行など）	6	6.5
自転車通学	11	11.8
その他	1	1.1
特になし	17	18.3

問4 小学生にお聞きします。
鴨島東中学校の部活動は次のとおりです。
この中であなたがやりたいと思う部活動を1つ選んでください。
やりたい部活動がない場合は、やりたい部活動を教えてください。

小学生（回答者数 76名）

回答	人数	割合(%)
軟式野球（他の中学校との合同チーム）	11	14.5
サッカー（他の中学校との合同チーム）	13	17.1
ソフトテニス（男子・女子）	10	13.2
バレーボール（女子）	6	7.9
バスケットボール（男子）	7	9.2
吹奏楽	6	7.9
芸術	5	6.6
やりたい部活動がない	18	23.7

「やりたい部活動がないが、やりたい部活動」の内訳

部活動名	人数
陸上	1
水泳	3
ソフトボール	1
剣道	1
バスケットボール（女子）	3
卓球	2
体操	1
帰宅部	4
決まっていない	1
特になし	1

問5 中学生にお聞きします。
今、加入している部活動は、自分がやりたかったものですか。
「いいえ」の人は、やりたかった部活動を教えてください。

中学生（回答者数 93名）

回答	人数	割合(%)
はい	83	89.2
いいえ	10	10.8

「いいえの場合、やりたかった部活動」の内訳

部活動名	人数	部活動名	人数
バスケットボール	1	新体操	1
陸上	2	書道	1
野球	1	芸術	1
テニス	1	なし	1
ダンス	1		

問6 中学校の1つの学年は、2クラス以上あるのがよいと思いますか。

小学生（回答者数 76名）

回答	人数	割合(%)
そう思う	22	28.9
どちらかと言えばそう思う	7	9.2
どちらでもよい	32	42.1
どちらかと言えば思わない	2	2.6
そう思わない	4	5.3
わからない	9	11.8

中学生（回答者数 93名）

回答	人数	割合(%)
そう思う	38	40.9
どちらかと言えばそう思う	17	18.3
どちらでもよい	25	26.9
どちらかと言えば思わない	1	1.1
そう思わない	4	4.3
わからない	8	8.6

問7 問6で「そう思う」・「どちらかと言えばそう思う」と回答した人にお聞きします。
その理由にあてはまるものすべてを選んでください。

小学生（回答者数 29名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって楽しくなる	17	58.6
クラス分けができる	12	41.4
たくさんの先生がいるから相談できる先生が増える	4	13.8
同級生が多くなり新しい友達ができる	19	65.5
たくさんの友達からいろいろな意見が聞ける	3	10.3
部活動の部員や種類が増える	10	34.5
文化祭や体育祭はクラス対抗ができる	10	34.5
特になし	1	3.4
わからない	0	0.0
その他	1	3.4

中学生（回答者数 55名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって楽しくなる	28	50.9
クラス分けができる	39	70.9
たくさんの先生がいるから相談できる先生が増える	10	18.2
同級生が多くなり新しい友達ができる	32	58.2
たくさんの友達からいろいろな意見が聞ける	10	18.2
部活動の部員や種類が増える	10	18.2
文化祭や体育祭はクラス対抗ができる	34	61.8
特になし	1	1.8
わからない	0	0.0
その他	4	7.3

問8 問6で「そう思わない」・「どちらかと言えば思わない」と回答した人にお聞きします。
その理由にあてはまるものすべてを選んでください。

小学生（回答者数 6名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって過ごしにくくなる	2	33.3
生徒数が増えることで先生への相談がしにくくなる	2	33.3
人数が多いと、新しい友達と親しくなりにくくなる	2	33.3
生徒数が増えると人間関係が難しくなりそうで不安だ	3	50.0
部活動の部員が増えて活やくできる場面が少なくなる	0	0.0
特になし	4	66.7
わからない	0	0.0
その他	1	16.7

中学生（回答者数 5名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって過ごしにくくなる	1	20.0
生徒数が増えることで先生への相談がしにくくなる	1	20.0
人数が多いと、新しい友達と親しくなりにくくなる	1	20.0
生徒数が増えると人間関係が難しくなりそうで不安だ	2	40.0
部活動の部員が増えて活やくできる場面が少なくなる	1	20.0
特になし	3	60.0
わからない	0	0.0
その他	0	0.0

問9 あてはまるものを1つ選んでください。
今後、鴨島東中学校の人数が減ってきたら、鴨島第一中学校の場所に2つの学校を統合する
考え方もありますが、どう思いますか。

小学生（回答者数 76名）

回答	人数	割合(%)
賛成である	23	30.3
どちらかと言えば賛成である	9	11.8
どちらでもよい	25	32.9
どちらかと言えば反対である	9	11.8
反対である	8	10.5
わからない	2	2.6

中学生（回答者数 93名）

回答	人数	割合(%)
賛成である	9	9.7
どちらかと言えば賛成である	9	9.7
どちらでもよい	40	43.0
どちらかと言えば反対である	7	7.5
反対である	17	18.3
わからない	11	11.8

問10 問9で「賛成」・「どちらかと言えば賛成」と回答した人にお聞きします。
その理由にあてはまるものすべてを選んでください。

小学生（回答者数 32名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって楽しくなる	19	59.4
たくさんの先生がいるから相談できる先生が増える	4	12.5
同級生が多くなり新しい友達ができる	26	81.3
たくさんの友達からいろいろな意見が聞ける	8	25.0
部活動の部員や種類が増える	21	65.6
文化祭や体育祭はクラス対こうができる	14	43.8
特になし	0	0.0
わからない	0	0.0
その他	2	6.3

中学生（回答者数 18名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって楽しくなる	16	88.9
たくさんの先生がいるから相談できる先生が増える	4	22.2
同級生が多くなり新しい友達ができる	13	72.2
たくさんの友達からいろいろな意見が聞ける	5	27.8
部活動の部員や種類が増える	10	55.6
文化祭や体育祭はクラス対こうができる	8	44.4
特になし	0	0.0
わからない	0	0.0
その他	0	0.0

問11 問9で「反対」・「どちらかと言えば反対」と回答した人にお聞きします。
その理由にあてはまるものすべてを選んでください。

小学生（回答者数 17名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって過ごしにくくなる	5	29.4
生徒数が増えることで先生への相談がしにくくなる	7	41.2
新しい友達と親しくなりにくくなる	7	41.2
生徒数が増えると人間関係が難しくなりそうで不安だ	7	41.2
部活動の部員が増えて活やくできる場面が少なくなる	6	35.3
通学きょうりが長くなるから、 登下校の通学手段や時間が長くなるのが不安だ	10	58.8
特になし	1	5.9
わからない	1	5.9
その他	2	11.8

中学生（回答者数 24名）

回答	人数	割合(%)
学校がにぎやかになって過ごしにくくなる	8	33.3
生徒数が増えることで先生への相談がしにくくなる	10	41.7
新しい友達と親しくなりにくくなる	11	45.8
生徒数が増えると人間関係が難しくなりそうで不安だ	15	62.5
部活動の部員が増えて活やくできる場面が少なくなる	11	45.8
通学きょうりが長くなるから、 登下校の通学手段や時間が長くなるのが不安だ	21	87.5
特になし	0	0.0
わからない	0	0.0
その他	4	16.7